

平成 28 年度埼玉県オハイオ州スカラシップ 機械工学インターンシップコース 1月レポート 「再開」

初めて日本ではない場所で新年を迎え、フレッシュな気持ちのまま新学期が始まりました。今年は暖冬らしく、あまり寒さを感じなくなりました。今学期は IELP の Advance というコースの授業と、学部の Introduction to Computer と Wellness という授業を取っています。学部の授業は現地のアメリカ人と一緒に受けるため、前期のクラスより宿題が多く、ついていくのが精一杯です。しかし、多くの友人が助けてくれるため、毎日楽しく過ごせています。

人生初のインタビュー

1月の中旬頃に、今学期から新しく入学してきた留学生向けのセレモニーがありました。そこでは、イタリア料理やアジア料理など世界各国の料理が振る舞われました。また、以前ネパール人の友人にインタビューを受けてくれないかという相談を受け、フィンドレー大学や街の良いところ、アメリカでどのような体験をしたか等について話しました。そのインタビュー動画がセレモニーで放映され、その後大学のホームページにも載りました。まだ全然流暢ではない英語だったため少し恥ずかしかったのですが、多くの友人から良かったよと言われとても嬉しかったです。



セレモニーでの写真

休日のインドアサッカー

私達のインターンシップ先である NBO の人達からインドアサッカーのお誘いがあり、毎週日曜日に Lima という小さな街で行われている大会に出場することになりました。私は高校時代にサッカー部に所属していたため少しは自信がありましたが、少しルールなどが違うため困惑しました。インドアサッカーはコートが壁で覆われているため、ボールがなかなか外に出ず、全然休む暇がありません。また、対戦相手はアメリカ人なので私より体が大きく、試合中に何回もふっとばされてしまいます。相手チームが強くまだ一勝もできていないので、力を合わせて頑張りたいと思います。



インドアサッカーの様子